

レース名	日付	クラス	場所	コース	展開	想定馬場	ポイント
東京シンデレラマイル	2018/12/30	SIII	大井	1600m	ハイペース	良	展開

枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	父	父系統	母父	母父系統	能力	騎手	適性	展開	総合評価	期待値	印	結果
1	1	ステップオブダンス	牝4	56	森	ゴールドアリュール	ミスプロ系	ヘクタープロテクター	ミスプロ系	C	A	C	C	C	C		
	2	ブルージェット	牝4	56	石崎駿	ペーカバド	ノーザン系	コロナドスクエスト	ノーザン系	C	C	C	B	C	C		
2	3	アッキー	牝5	53	今野	ゼンノロブロイ	サンデー系	プレミアムサンダー	アリダー系	B	B	B	B	B	A	▲	
	4	エイシナルジーナ	牝4	53	本橋	タートルボウル	ノーザン系	High Yield	ノーザン系	D	B	C	C	C	C		
3	5	エヌティボタン	牝6	53	町田	アドマイヤコジーン	ナスルーラ系	ジョリーズハイロー	ハイロー系	D	C	D	C	D	D		
	6	エターナルモール	牝3	52	赤岡	エスポワールシチー	サンデー系	アフリート	ミスプロ系	C	A	C	C	C	C		
4	7	ニシノラピート	牝7	57	的場文	サウスヴィグラス	ミスプロ系	Dynaformer	ロベルト系	B	B	A	C	B	B	×1	
	8	コパノピジン	牝5	56	真島	ゴールドアリュール	サンデー系	リアルシャダイ	ロベルト系	B	B	B	B	B	B	△2	
5	9	ラーゴブルー	牝4	57	御神本	ハーツクライ	ロベルト系	キングカメハメハ	ミスプロ系	A	A	A	B	A	B	◎	
	10	ファイトユアソング	牝7	56	吉原	スズカマンボ	サンデー系	アサティス	ノーザン系	B	A	B	B	B	B	△3	
6	11	シェアハッピー	牝4	55	柏木	ハイアーゲーム	サンデー系	フォーティナイナー	ミスプロ系	C	C	B	B	C	C		
	12	ガーデンズキュー	牝6	53	笹川	ワイルドドラッシュ	アイスカベイド系	サンデーサイレンス	サンデー系	D	B	C	D	D	D		
7	13	クロスウィンド	牝3	55	矢野	ヴァーミリアン	ミスプロ系	アグネスデジタル	ノーザン系	B	A	B	B	B	B	△1	
	14	ワカチナ	牝5	53	和田	ゼンノロブロイ	サンデー系	Seeking the Gold	ミスプロ系	D	C	C	C	D	D		
8	15	ジュエルクイーン	牝6	56	岡部	キンシャサノキセキ	サンデー系	クロフネ	ノーザン系	A	B	B	B	B	A	○	
	16	スプリングキャロル	牝5	53	吉井	クロフネ	ノーザン系	ステイゴールド	サンデー系	D	C	D	C	D	D		

隊列図	見解	ラップタイム
ニシノ ラーゴ エター コパノ ステッ ワカチ シェア アッキ ジュエ クロス ブルー スプリ ファイ エイシ ガーデ エヌテ	<p>今年の東京シンデレラマイルのカギを握るのは展開だろう。昨年の東京シンデレラマイルで5馬身差の圧勝劇を演じたニシノラピートは徹底先行型。すでに手の内がバレているのもあり、近走は後続勢の執拗なマークにあうことがしばしば。前哨戦のシンデレラマイルトライアルではラーゴブルーにピッタリとマークされてしまい、直線に入って失速。ラーゴブルーは早め先頭から押し切るも2着には伏兵ファイトユアソングが入り、ニシノラピートは3着まで。今年の東京シンデレラマイルもニシノラピートを巡る争いをどう読むかがカギになるだろう。それでは予想にいきましょう。</p> <p>本命はラーゴブルーの勝ち負けが濃厚だろう。前走シンデレラマイルトライアルは前後半の800mが49.3-52.9と逃げ、先行勢に厳しいペースだったが、本馬は淀みなく飛ばすニシノラピートにピッタリとついていき、4コーナー先頭から押し切り勝ち。着差以上に強い内容で、ここに来て一段と力をつけている。新聞のコメントを読む限り、鞍上の御神本騎手は馬の能力に自信があるようで再び小細工なしの真っ向勝負が濃厚。(以下省略)</p>	ハイペース

枠	馬番	馬名	印	評価	結果	回顧
1	1	ステップオブダンス		中距離戦で立ち回り力を生かして粘り込むタイプ。小細工の利かない大井コースは本質的に向いていない。立ち回り勝負にもならないだろう。		
	2	ブルージェット		前走東京シンデレラマイルトライアルでは勝ち馬ラーゴブルーから1.4秒差の4着に敗退。重賞では荷が重過ぎる。		
2	3	アッキー	▲	1000万下で壁にぶつかっていたアルティマウェポンがレディスプレリユードで3着に入り、同じく1000万下では3着が最高着順のコパノビジンがA2で2勝。本馬はJRAで3勝、1000万下で2着に好走したことがあり、実績的にここで好走しても何ら驚けないはず。		
	4	エイシシルジーナ		前走B2は5馬身差の快勝も行き切れたことが大きかったか。今回は同型に強力なニシノラビート。前走の再現を望むのは酷だろう。		
3	5	エヌティボタン		近走はB2で掲示板に入るのが精いっぱい。重賞では荷が重い。		
	6	エターナルモール		スピード型のエスポワールシチー産駒で、短い距離や小回りコースが向いている。同舞台の東京2歳優駿牝馬では15着に敗退。本質的に同コースは不向きなのでは。		
4	7	ニシノラビート	×1	展開的には直後に1番人気のラーゴブルーがいることで苦しくなりそう。【10.2.8.29】の戦績が示す通りピンカパーカのタイプ。前哨戦の東京シンデレラマイルトライアルのようなレースになれば、3着以下に敗れる可能性が高いだろう。		
	8	コパノビジン	△2	前走ターコイズ賞を1分42秒3の好時計で勝利。東京シンデレラマイルのラーゴブルーの勝ち時計が1分42秒2なので、このメンバーに入っても能力的に見劣ることはない。大井2戦2勝で堅実に走ってきそうだ。		
5	9	ラーゴブルー	◎	前走シンデレラマイルトライアルは前後半の800mが49.3-52.9と逃げ、先行勢に厳しいペースだったが、本馬は淀みなく飛ばすニシノラビートにピッタリとついていき、4コーナー先頭から押し切り勝ち。着差以上に強い内容で、ここに来て一段と力をつけている。		
	10	ファイトユアソング	△3	前走東京シンデレラマイルトライアルで2着に好走したが、捌きやすい少頭数かつ展開利を味方につけており、すべてが噛み合っただけの結果。好走する時はだいたい少頭数のレースで、16頭立てのフルゲートでは差し届かずに終わるかもしれない。		
6	11	シェアハッピー		3走前の東京光の大祭典賞、前走ターコイズ賞ではコパノビジンに敗退。今回はさらに相手が強化されるので、馬券圏内の争いに加わるのは難しいのでは。		
	12	ガーデンズキュー		B1に昇級してやや壁にぶつかっている感じ。重賞では荷が重いだらう。		
7	13	クロスウィンド	△1	ハイレベルな3歳勢で上位評価。前走ロジータ記念は正攻法の競馬で完勝。まだまだ良くなりそうな雰囲気があり、古馬の一級線相手に混じっても通用するかもしれない。		
	14	ワカチナ		同条件で行われた2走前のB2では鮮やかな勝利を見せたが、行き切れたことが大きかった。今回は同型に強力なニシノラビート。能力不足の上、自分の競馬に持ち込むのも難しいだろう。		
8	15	ジュエルクイーン	○	前走JBCレディスクラシックはさすがに大敗したが、2走前のレディスプレリユードでは勝ち馬プリンシアコメータから0.9秒差の6着に健闘。今回のメンバーでレディスプレリユードで掲示板に入れる馬がいるかと言われれば、微妙なところで、能力だけなら上位なのは間違いないだろう。		
	16	スプリングキャロル		レースぶりから1600mでは1ハロン短い印象。重賞では力不足でもある。		